

Education for MR ～新薬メーカーとしての責任～

当社が医薬品メーカーとして最も大切にしていることの一つ、それがMRへの教育です。

MRはただ自社製品の情報提供活動を行うのみではなく、薬剤の適正使用に関する情報を収集し、フィードバックする重要な使命も有しています。

その使命を果たす為には、定期的な教育に加え、薬剤を取り巻く環境の変化など医療関係者のニーズに応じて常に最新の情報を収集すると共に、それらの情報を適切に伝達することが重要です。当社では、その使命を果たすために、次にあげる取組を行っています。

MR 新人研修

MR認定試験対策を中心に、MRとして必要な解剖・生理学、薬理学、疾病と治療等の基礎知識およびPMS（市販後調査）などを合宿形式の研修で教育します。

合宿研修終了後も定期的に集合研修を行い、知識やスキルの向上を図ります。



研修風景

月例研修

毎月初に実施する月例研修では、支店・営業所担当のインストラクターが製品や疾患についてのレクチャーを行います。最新の情報を補完し、知識とスキルを高める研修です。

当社では、新薬同様にジェネリック医薬品に対しても、MRが発売後も継続して製品一つ一つに関する最新の情報を医療関係者に提供できるように、このような研修を重ねています。

このような取り組みが評価され、特に病院を中心とした医療機関で、当社ジェネリック医薬品の採用が進んでおります。

新薬販売で培った情報提供のノウハウを駆使し、医療関係者のジェネリック医薬品への不安を解消し安心して使用していただくことが、「ジェネリック医薬品を提供する新薬メーカー」として当社が求められる役割であると考えています。

